

袋井あやぐも学園

袋井西小学校 学校だより



～仲間と高め合い 独り立ちする子～ 創立 150 周年

2 学期終業式 校長先生の話 「西小の自慢『あいさつ』『聴く・話す』『運動』」

35 日間の夏休みが終わりました。1 学期の終業式で校長先生からお願いした交通事故、病気やけなどがなないようにみなさん自身が常に気をつけて生活すること、そして、8 月 29 日に元気な顔を見せてほしいという約束を守ってくれてほっとしています。ありがとう。

さて、今日から2学期が始まります。2学期は80日間ととても長い期間になりますが、10月には運動会があり、11月には6年生の修学旅行があります。また、それぞれの学年で社会科見学に行ったり、生活科の学習で探検に行ったりするなど、学校を離れて学習する機会もたくさんあります。それだけでなく、地域の方や様々な学習を教えてくださいと色々な分野の先生も学校に来てくださいます。そうした皆さんからしたら『顔なじみ』ではない方々に「西小学校っていい学校だな」と思ってもらうにはどうしたらいいのでしょうか？

皆さん自身で考えてもらうのが一番いいのですが、今日は、1学期の様子を見ていて、『みんなが同じ気持ちで取り組めるといいな』ということをお話します。



一つには、『気持ちのよいあいさつができる』ことが大切です。「こんにちは」「ありがとうございます」など、みなさんは1日に何回くらい言っていますか？『いつでも』『どこでも』『だれにでも』気持ちのよいあいさつをするには、日頃から『言い慣れている』ことが大切です。皆さん



もよく知っている深田先生はいつも笑顔で「ありがとうございます」とだれにでも言っていて、校長先生も感心することがたくさんあります。皆さんの中には、恥ずかしくてできない子や知らない人にあいさつをすることが苦手な子もいると思います。そんな子は、毎日、この学校の先生方を相手にあいさつをする練習をしてみるといいですね。先生方は『あいさつ上手』な人ばかりです。あいさつするだけで、いろいろな自信がつくと思います。

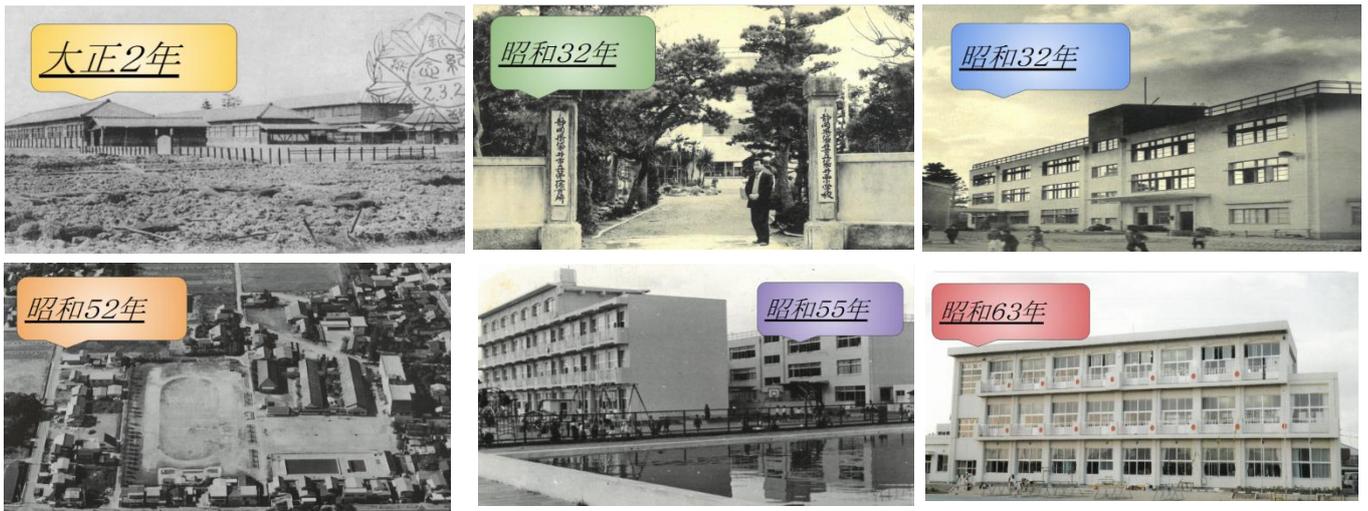
二つ目には、『自分の考えを、相手に伝えられる』ことが大切です。「どこの学校ですか？」と尋ねられたときに黙っていて答えない、聞こえないふりをしては、尋ねた方も困ってしまいますね。自分の考えや気持ちを伝えることが苦手な子は、ぜひ2学期の授業の中でトレーニングをしてください。でも、その時に大切なことが1つあります。それは、周りの子が『一生懸命に発表をしている子』『がんばっている姿』を応援する気持ちをもって聴くことです。それこそが『仲間』を大切にクラスの一歩大切なことです。「言ってよかった」「みんなが聴いてくれた」という気持ちになれば、今度は自分が他のだれかのためにしっかり聴こう、応援しようという気持ちになり、その輪がクラス中に広がることとなります。



この2つのことを、毎日の学校生活の中で意識して取り組んでほしいと思います。

はじめにもお話しましたが、2学期には、運動会があります。まだ外は暑くて熱中症の心配もあるので、激しい運動を長時間続けることは避けてほしいですが、目標を決めて運動に取り組むこともぜひ西小っ子みんなできずみたく思います。

150周年セレモニー大成功！
袋井西小の歴史を6年生作成のスライドで振り返りました。



卒業生アンケートへ



アンケートには、10代から80代の方まで、80人以上の方が回答してくださいました。御協力ありがとうございました。7月24日のセレモニーでも発表した、アンケートの結果を紹介します。

小学校の時に、心に残っている行事

1位

運動会



3位

クリックしてテキストを追加

音楽発表会

4位
クリックしてテキストを追加



遠足
卒業式



水泳や陸上の課外

学校の中で好きだった場所

1位

図書室



2位

教室



3位

音楽室
図工室



卒業生の西小の自慢

特に多かったもの

きれいな花壇

入賞したことも!!



その他多かったもの

元気な挨拶
だまって掃除



運動場が2つも!!



卒業生からのメッセージ

「1日1日を大切に！」

「楽しい学校生活を！」

「何事も全力で！」



「未来につなぐ」のスローガンどおり、よりよい西小になるよう、今を未来につなげ歴史をつくっていきます。2学期にある、「東海道どまん中西小 150周年大運動会」は、150周年記念バージョンとして計画しています。全校で力を合わせて取り組んでいきます。